

プロロジス、千葉県市川市において 「プロロジスパーク市川 3」の開発に着手

～大手物流企業と総面積の 50%の賃貸借契約を締結～



「プロロジスパーク市川 3」完成イメージパース

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内)は、このたび、千葉県市川市の所有地で、マルチテナント型施設「プロロジスパーク市川 3」の開発に着手すると発表しました。総面積の 50%については、既に大手物流企業と賃貸借契約を締結済みで、8 月末の着工を予定しています。

■開発予定地

「プロロジスパーク市川 3」の開発地は、東京都心部から 20km 圏内、千葉県市川市の湾岸エリアに位置しています。首都高速湾岸線「千鳥町 IC」に至近(約 5 分)の好立地で、東京都心部へのアクセスに優れ、高速道路を利用した広域配送にも適しています。このため、周辺には e コマースや通販企業を中心に、アパレルや日用雑貨を取り扱う物流施設が多数集積しています。2017 年度内には東京外かく環状道路「高谷 IC(仮称)」の開通が予定されており、首都圏全域へのさらなるアクセス向上が見込まれています。また、JR 京葉線「市川塩浜」駅から徒歩圏内(約 10 分)と通勤至便な立地は、豊富な周辺人口とともに、入居企業の雇用確保において大きな強みとなることが期待されています。

市川エリアにおいて「プロロジスパーク市川 3」は、常時安定した稼働率を誇る「プロロジスパーク市川 1」「プロロジスパーク市川 2」に続く、同社 3 棟目のマルチテナント型施設となります。

■施設計画概要

「プロロジスパーク市川 3」は約 26,500 平方メートル(約 8,000 坪)の敷地に、延べ床面積約 64,400 平方メートル(約 19,500 坪)の 4 階建てマルチテナント型施設として開発されます。

各階に 40 フィートコンテナトレーラーが直接乗り入れることができるランプウェイを備え、各階約 12,500 平方メートル(約 3,800 坪)でのワンフロアオペレーションが可能です。また、24 時間 365 日の操業を想定し、常時有人警備を実施します。

入居企業の事業継続性にも配慮し、緊急地震速報システムや衛星電話の導入に加え、非常用電源の設置を予定。庫内を含め施設全体に LED 照明を採用するとともに、屋上には 1.1 メガワットの太陽光発電を設置するなど環境負荷軽減にも取り組みます。

館内には無線 LAN や有線放送(BGM)を導入したラウンジ、喫煙所などの設置を計画中で、入居企業への「働きやすい環境」の提供をめざしています。

「プロロジスパーク市川 3」計画概要

名 称	プロロジスパーク市川 3
所 在 地	千葉県市川市塩浜
敷地面積	約 26,457 m ² (約 8,000 坪)
延床面積	約 64,385 m ² (約 19,470 坪)
構 造	鉄骨造、地上 4 階建
着工予定	2016 年 8 月末
竣工予定	2017 年 12 月

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室 担当:古川
TEL: 03-6860-9107 / FAX: 03-6860-9020
E-mail: sfurukawa @prologis.co.jp